

広 報

さいと



▲穂北小 稲刈り体験（8月11日）

穂北小5年生がJA穂北青年部と稲刈りを行い、早期水稲の餅米を収穫しました。稲刈りを実施した水田は、耕作放棄地を2年前に農業委員会の取り組みにより、同校の教育田として復活させたものです。

特集

西都夏まつり 2014 が開催されました

今年も熱く盛り上がった「西都夏まつり2014」の様をたくさんの写真でお伝えします。

特集 西都夏まつり 2014	・・・ P 2
「市長と語る西都づくり懇談会」を開催	・・・ P 4
国民健康保険 ～医療費の適正化にご協力をお願いします～	・・・ P 6

さいと市政ナビ	・・・ P 8
まちの話題	・・・ P10
みんなの広場	・・・ P12
インフォメーション	・・・ P14

市長のやっちょるや通信	・・・ P19
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P20

今回は、道草の代表的な夏の花「ハナウド」をご紹介します



今月の題字
山田分校4年
ながとも こうき
長友 洗樹くん

9

2014 Vol.569
SEPTEMBER



西都夏まつり 2014 H26.7.25~27



祭
今年も熱く盛り上がった
『西都夏まつり』

西都市四大祭りの一つである『西都夏まつり』が7月25日から27日までの3日間、盛大に開催されました。

今年は天候に恵まれ、3日間で約3万人の人出でにぎわいました。

祭りでは、互親組による太鼓台や西都古墳太鼓保存会による太鼓の演奏など、今年も多彩な企画・演出で来場者を楽しませてくれました。そして、恒例となった市民総踊りでは本市出身の黒木姉妹の生歌で、参加15団体の総勢500人が踊りを披露しました。

また、今年は妻高校の生徒がステージの企画から運営まで初挑戦。祭りの新たな取り組みに、ステージ周辺は学生で溢れました。

加えて、ニコニコ動画を運営する会社が主催する『ニコニコ町会議全国ツアー2014』が祭り会場に併設して開催され、熱心な参加者が遠方から集まり、会場は大いに盛り上がりました。



伝統の迫力!

西都夏まつり最大の見どころ、明治から受け継がれる互親組による太鼓台。勇壮に練り歩く様子は圧巻でした。



祭り会場各所に設けられたステージでは、出演者らが多彩な内容で会場を沸かせました。



市民総踊りでは参加団体がそれぞれ浴衣や法被などを着て踊りを盛り上げてくれました。

若い世代の大活躍!

祭りの最終日、あいそめ広場では妻高の生徒が2時間にわたり『TSUMA フェス』を実施。手作りハンバーガーの販売やステージのライブ演奏など、文字どおり“青春の輝き”を彩ったパフォーマンスでした。



西都の未来について考える

「市長と語る西都づくり懇談会」を開催



【質問】食の拠点づくりが市内への波及効果となればいいが、西都原ガイドンスセンター『このはな館』のような感じになれば、競合になるのではないか。

【回答・市長】

食の拠点は県外・市外のお客様を引き込み、西都原やその他の所を案内する狙いもある。波及効果となるよう関係各所と連携を図っていききたい。

串間市など他自治体も高速道路開通を見越して（『道の駅』構想）の動きがあり、何もしないと（他自治体に）観光客を取られてしまう。

そのためにも（平成28年の東九州自動車道『北九州・宮

市民の皆さんと市長が、これからの西都づくりについて意見交換を行う『市長と語る西都づくり懇談会』が開催されました。今年5月17日～30日の期間に市内7会場で実施。約600人の方が参加され、貴重なご意見などをいただきました。懇談会で出されたご意見の一部（要旨・抜粋）をご紹介します。

【回答・農政課】
ガイドンスセンターとは物産販売、レストランなどの違いを持たせ、相乗効果が出るよう検討していく。

道の駅の利用者は、他の道の駅や直売所にも立ち寄る『ハンゴ』と言われる習慣がある。『道の駅えびの』においても、近隣の物産館の売り上げが増加するなどの相乗効果が出ていると聞いている。

【質問】医療センターについて、医師の確保が進んだ場合24時間の体制ということになるのか。

【回答・市長】

まずは2次救急の24時間体制をとっていかなくてはなら

ない。現在の19時から23時までの体制でも年間1億円の赤字が出ており、24時間になると職員の確保などで赤字は3倍になると思われる。医師確保を進めるには、医師会も

が大学からの医師派遣ができるかどうかカギで、それは医師を受け入れる医療センターの体制・施設が整っていることが重要な要素となる。そのために、地方独立行政法人の設立に加えて新病院の建設も検討していかなくてはならないと考えている。



医師確保対策が進められる西都児湯医療センター



【回答・地域医療対策室】

24時間の受け入れ体制が整うことが最終目標ではあるが、まずは医師の確保が問題である。このことについては医師会や宮崎大学との連携の中で、内科系の夜間救急外来の再開などから徐々に整えていきたい。

【質問】学校再編の話し合いはどのような形で行われるのか。

【回答・教育長】

小学校、中学校、高校の一貫教育を進める中で適宜、学校再編について検討を行う。

地域の意向、小学校の児童数の推移などを考慮し、教育委員会と関係者として協議を行いつつ進めていきたい。

【質問】教育について、乗り入れ授業をされているが、学習を難しいと感じている生徒の対応はどうしているのか。

【回答・教育長】

乗り入れ授業は、中学校の先生が小学校に向いて、5・6年生に授業をしている。

また、学習を難しいと感じている生徒は、少人数クラスで個別に対応しており、学力の向上を図っている。

【質問】2040年に消滅する可能性のある都市の話があるが、働き手が都市に集中し、地方には高齢者が増えているので、ふるさと納税制度に力を入れてほしい。また、現在の状況を教えてほしい。

【回答・市長】

ふるさと納税をしてもらったら、西都の特産物を送るな

ど情報発信することも必要だと思う。

【回答・総合政策課】

平成25年度は61件で約180万円していただいた。これで基金をつくり、西都原の桜などの植栽、青少年の健全育成などに使っている。

県外に住む本市出身の西都会の方を中心に情報提供を行っているが、今後も広く周知していきたい。

ふるさと納税は「ふるさとに対する貢献」を目的として創設された経緯があるが、近年の傾向としては、お礼としての特産品が注目をされ、種類や内容などに個性がある市町村への納税が増えている状



ふるさと納税を活用し植えられた西都原のひまわり

況にある。

現在、2万円以上の納税者に対し、2千円相当の特産品を5種類の中から選んでいただき、謝礼としてお送りしているが、今後は特産品の種類や贈呈の基準などについても検討したいと考えている。

【質問】農業振興について、今後どのような構想を持っているのか伺いたい。

【回答・市長】

現在、宮崎大学農学部と連携し、新しい作物の開発に取り組んでいる。

鳥獣被害や健康志向などを考える中で、ブルーベリーの茶葉を生産していかうということになった。

ブルーベリーの茶葉は非常に肝機能に良いそうで、こういったものを先駆的にやっていこうとしている。

先日は農政課長をタイに派遣し、マンゴーに続く第2、第3の果樹となるようなものがないか、大学と連携して先駆的に取り組んでいる。

今後、成果が出たら、中間報告を農政課長より行わせたいと思っている。

【回答・農政課】

これまででは、認定農業者制度で5年後の経営目標を立て、その計画が妥当であれば認定農業者に認定され、国の各補助事業を利用し、機械や施設の導入をしたり、無利子の資金を借入れ、規模拡大を行ってきた。

これからは、集落や地域で担い手として認められた農業者が農地を集積したり規模拡大をして、その集落・地域の農業を維持していくような体制を作っていきたいと考えている。



今年4月に長園で行われたブルーベリーの植樹会

国民健康保険

医療費の適正化にご協力をお願いします

国民健康保険事業の財政運営は、少子高齢化の進展や医療技術の高度化、生活習慣病を原因とした慢性疾患の増加などの理由で医療費が増加傾向にあり、大変厳しい状況となっています。

今後も医療費の増加が見込まれる中、保険制度を維持、運営していくために市では医療費の適正化に取り組んでいます。

本市の医療費状況

平成25年度に使われた本市の国保医療費総額は約38億9千万円で、前年度と比較すると、約1300万円増加しています(図1)。また、被保険者数は約500人減少しましたが、一人当たりの医療費は約32万8千円となり、前年度より約1万4千円の増となっています(表1・表2)。

図1 国保が負担した医療費

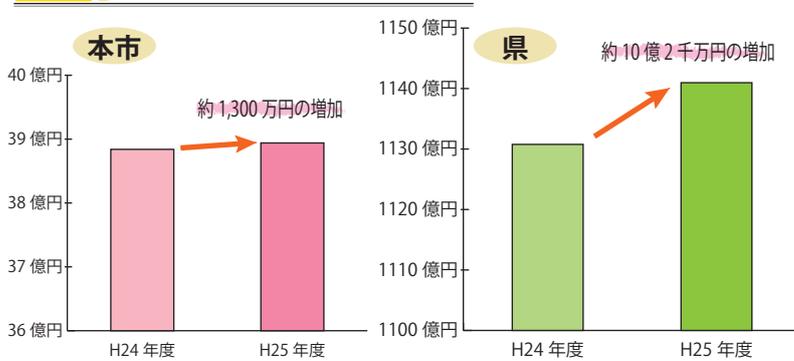


表1 国保の被保険者数 (人数)

	平成24年度	平成25年度	前年比
本市	12,381	11,887	4.0% 減
県全体	344,605	335,768	2.6% 減

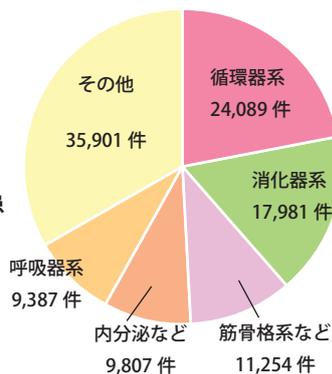
表2 一人あたりの医療費 (円)

	平成24年度	平成25年度	前年比
本市	313,729	327,657	4.4% 増
県全体	328,129	339,808	3.6% 増

県内全体の国保医療費の状況を見ると、平成25年度の医療費総額は約114.1億円で、前年度と比較すると全体では約10億2千万円の増、一人当たりの医療費では、約1万2千円の増になり、本市と同様に医療費は増えてい

図2 本市国保被保険者の上位疾病件数 (件数)

- 1位 循環器系
- 2位 消化器系
- 3位 筋骨格系・結合組織
- 4位 内分泌・栄養・代謝疾患
- 5位 呼吸器系



疾病別の件数では、1位が循環器系の疾患、第2位が消化器系の疾患、第3位は筋骨格系および結合組織の疾患の順となっています(図2)。

年齢階級別で見ると、60〜74歳の方の医療費の割合が全体の医療費の3分の2を占めており、年齢が高くなると医療費が上がる傾向がみられます。被保険者の構成は、60〜74歳の方の割合が全体の約4割を占めており、高齢化率が進んでいることが分かります。

医療費の適正化に向けて

本市での 取り組み

医療費通知の発送

医療費通知は、国保に加入されている方の医療費に対する意識を高め、正しい受診を心がけていただくことを目的として行われているものです。他の医療保険でも実施されています。

本市では、医療機関などで受診された世帯に2カ月に1度（年6回）、医療費通知を発送しています。記載内容は受診年月、受診者名、医療機関名、医療費の金額、自己負担額などとなっています。医療費通知が届きましたら、内容をご確認ください。

ジェネリック医薬品 差額通知の発送

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、新薬（先発医薬品）の特許期間が過ぎた後に販売される新薬と同じ効能のある医薬品で、新薬よりも低価格です。本市では、ジェネリック医薬品に変更した場合に医療費がどれくらい安くなるかを対象者の方に年2回通知しています。

ジェネリック医薬品に変更を希望する場合には、医師や薬剤師にご相談をお願いします。次回は平成26年9月に発送予定です。

重複多受診者や 高額医療対象者への 訪問指導

同じ症状や病気で複数の医療機関を受診することは、医療費を増やすだけでなく、検

査や投薬も重複することにより、治療に支障をきたし体に悪影響を与えてしまう心配があります。そこで本市では、適正な受診を達成するため、個別訪問による指導を行っています。

また、高額医療対象者については、健康相談を介して病気の再発防止の支援を行っています。

特定健診の実施

本市では国民健康保険に加入している40歳以上の方を対象に生活習慣病のもととなるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の発見に着目した特定健診を行っています。

血管を守るためにも大切な検査ですので、まだ受診されていない方はぜひ特定健診をお役立てください（※約1万円の検査が無料になります）。受診期間は平成27年2月28日までです。

一人一人の 取り組みで 医療費適正化を



※平成26年度より保健指導スタッフが地区分担制になりました。

医療費は皆さんが医療機関などの窓口で支払う額（自己負担分）以外に国保が支払う額（保険者負担分）があります。保険者負担分は皆さんの納める国保税が主な財源となっており、医療費が増大すると、皆さんの負担も上昇することになります。

一人一人が日ごろから健康づくりに努め、かかりつけ医を持つなど、医療費適正化の推進にご協力をお願いします。

お問い合わせ

健康管理課 国保係

TEL 0983-43-0378

さいと 市政 ナビ

教育

小学生が宮崎国際大で英語体験

中学生は地元高校について学ぶ

■宮崎国際大内で

英語を使った疑似旅行体験

市内8校の小学6年生が英語体験に親しむ「市小学生英語村」に参加しました。

これは授業で学んだ英会話を実践的に使ってもらおうと、連携協定を結ぶ宮崎国際大で開催したものです。

参加した児童約320人は大学校内に設けられた各国のブースを回り、模擬旅行を体験。英語を使い、買い物などに挑戦しました。

■担当課 教育政策課

Tel 0983・43・3438



宮崎国際大で行われた『英語村』

■『さいと未来塾』で

地元進学を呼びかける

市内の中学生が市民会館で行われた「さいと未来塾」に参加しました。

これは中学生に地元高校へ進学するきっかけにしようとおうと開催したもので、約800人が参加。講演では本市出身の歌手「黒木姉妹」が高校時代の経験などを語りました。また妻高と西都商業の生徒による学校PRも行われ、地元進学を呼びかけました。

■担当課 総合政策課

Tel 0983・32・1011



市民会館で行われた『未来塾』

火葬場

来年7月末の完成、秋以降の稼働を目指し

新火葬場の建設が始まりました

本市および児湯郡の5町1村で構成される西都児湯環境整備事務組合（管理者・橋田市長）の新火葬場建設が始まりました。

今回建設が始まった新火葬場は、高鍋町にある既存施設の老朽化に伴い、『西都児湯クリーンセンター再生の森』敷地内に建設が計画されていたもの。西米良村を除く同組合の6市町が利用を予定しています。施設はRC造平屋建て（延べ約1898平方メートル）で遺体を焼く炉を5基設置。来年7月末に施設完成、

同年秋以降の稼働を目指しています。

■起工式を挙る

7月22日、同火葬場の起工式が『西都児湯クリーンセンター再生の森』敷地内の建設地で行われました。

式には各自治体の首長や地元役員、施工業者などで構成される安全協議会の代表者ら約80人が参加。神事などが執り行われ、新火葬場建設工事の安全が祈願されました。

■担当課

西都児湯環境整備事務組合

Tel 0983・41・1761



新火葬場の完成イメージ



首長らが出席した「起工式」

表彰

緒方一美さんが 農林水産大臣表彰

元西都市農業委員の緒方一美さんが「農林水産大臣表彰」を受賞されました。

この賞は農業委員会の事務の遂行に關し、功績が顕著であった農業委員に贈られるもの。

5月20日、県庁にて農林水産大臣表彰の伝達式が行われ、表彰状が渡されました。

緒方さんは、平成5年7月20日より平成26年7月19日まで7期21年間農業委員に在職。平成20年7月20日より2期6年間にわたり、同会の会長職を務めました。

■担当課 農業委員会

TEL 0983・43・3595



受賞された緒方一美さん

寄付

妻中卒業生が 図書館に寄付金

妻中学校第13回卒業同窓会（代表・横田欽一郎さん）が市立図書館に寄付金を贈りました。

これは同会で積み立てしてきた会費の一部を青少年の育成に役立ててもらおうと同会が計画し、行われたもの。

市立図書館では、この寄付金を使い、幼児・児童向けの本など計20冊を購入。図書には同会の寄付金で購入したことを明記し、現在は通常図書と同様に貸し出しを行っています。

■担当課

社会教育課 図書館係

TEL 0983・43・0584



寄付金で購入した図書

文化

保存処理が完了した 『和同開珎』を公開

国指定史跡・日向国府跡から出土した『和同開珎』の保存処理が完了し、市歴史民俗資料館で一般公開を行っています。

『和同開珎』の一般公開は出土直後（2012年）の展示以来2回目。保存処理が完了してからは初めての展示となります。同館では、『同国府跡で出土した『萬年通寶』と日向国分寺跡で出土した『乾元大寶』などを併せて展示する小企画展を9月28日まで行っています。

■担当課

社会教育課 文化財係

TEL 0983・43・0846



一般公開されている『和同開珎』

交通安全

市交通少年団が 安全運転を呼び掛け

交通安全に興味を持ってもらい、児童の事故を減らすことを目的に結成される『西都市交通少年団』。その結団式が7月16日、妻南小学校で開催されました。

結団式後、JA西都第2集出荷場で行われた街頭啓発活動に参加。自動車の運転手にチラシなどを配布し、安全運転を呼びかけました。

今年度の同少年団は同校の児童5人で結成。今後は市内で行われる啓発活動などに参加し、交通安全について学んでいきます。

■担当課 生活環境課

TEL 0983・43・3485



交通少年団の街頭啓発活動



**収穫体験用の50鉢を設置
ブルーベリーの収穫を楽しむ**

ブルーベリー摘み取り体験

7月18日、鹿野田にある神楽酒造『西の都アグリ館』前でブルーベリー摘み取り体験が行われました。これは三財でブルーベリーの観光農園を運営する川崎年治さんがブルーベリーに親しんでもらおうと計画したもの。この日は岩崎保育園の園児や養護老人ホーム静和園に入所する高齢者ら約20人が参加し、ブルーベリーの収穫を楽しみました。



**恒例となった納涼祭で
さまざまな盆踊りが披露**

第10回平助盆踊納涼祭

7月19日、平助地区多目的広場で『平助盆踊納涼祭』が行われました。これは盆踊りで地域の活性化を図ろうと同祭実行委員会が開催しているもの。今回は吉田や杉安の地区盆踊り団体や民舞クラブなど5団体、約120人が参加しました。また西都音頭、炭坑節、ばんば踊りを出演者全員で総踊り。来場者はさまざまな盆踊りを楽しみました。



あいそめマルシェ&あいそめナイト

**あいそめ広場で開催
マルシェ&ナイト**

7月20日、あいそめ広場周辺で「あいそめマルシェ(昼の部)&あいそめナイト(夜の部)」が開催されました。昼の部では市内外から多くの雑貨や食のお店などの出店があり、ステージではファッションショーなどで大いに盛り上がりました。夜の部では、見物客らが食事をとりながらおしゃべりな音楽を聞いてゆっくりとした時間を過ごしました。



**福祉体験サマーキャンプ
in 西都 2014**

**身近でできるボランティア
体験して考えよう**

8月2日、県立西都原考古博物館で『福祉体験サマーキャンプ in 西都 2014』が行われました。これは特定非営利活動法人さざなみの会が身近でできるボランティアについて考えてもらうために開催したもの。参加した子どもたちはアイマスクを付けた歩行や車いすの操作を体験しました。また、簡単な手話や点字の講座も受け、熱心に取り組んでいました。

ま ち の 話 題



長谷観音夏祭り

7月17日から18日、三納の札の元商店街で長谷観音夏祭りが開催されました。歩行者天国となった通りでは、札の元保育園の園児や三納小中学校の児童生徒による踊りや書道作品の展示、また地元の関係団体による出し物など盛りだくさんの内容で盛り上がりました。市内外から訪れた見物客らは、多くの出店の並んだ会場内で祭りを大いに楽しみました。

九州自然歩道を歩こう

7月20日、『九州自然歩道を歩こう』のモニターツアーが行われました。これは九州自然歩道の存在を知ってもらおうと、県から委託を受けた『NPO法人ひむか感動体験ワールド』が県内各地で開催しているもの。この日は本市で開催され、市内外から16人が参加しました。参加者は杉安を出発し、ガイドの説明を聞きながら一ツ瀬川沿いの九州自然歩道を西都原まで歩きました。



このはな館納涼祭

8月2日、西都原ガイダンスセンターこのはな館で『このはな館納涼祭』が行われました。これは同館の利用に感謝し、毎年開催されているもの。天候の関係で館内で行われたこの日は、こどもの家保育園の園児による鼓笛演奏で幕開け。バルーンアートショーや高校生などによるダンス、西都古墳太鼓などが披露され、祭りを盛り上げました。

ぬいぐるみのお泊まり会

8月2日、市立図書館で『ぬいぐるみのお泊まり会』が行われました。これは子どもたちの大好きなぬいぐるみが絵本を借りてくるというイベントで、絵本に愛着を持ってもらおうと同館が初めて開催。職員が各自の年齢に合わせた絵本を選びました。後日「ぬいぐるみが選んでくれたんだよ」と絵本を持ったぬいぐるみを子どもたちに渡すと、子どもたちは笑顔で受け取っていました。



第55回 西都市・西米良村 学校保健大会

8月7日、市民会館で『西都市・西米良村学校保健大会』が開催され、学校医をはじめとする医療関係者や教職員、保護者などが多数参加しました。研究発表では、学校歯科医師部会の野間隆文医師が「学校歯科検診では見えないもの」と題して、定期検診の重要性を説明。また、県健康づくり推進センターの浜田恵亮所長が生活習慣病に関する講演を行い、参加者は真剣に聞き入っていました。



こぼた まさてる
小畑 正照さん

40年以上水泳の指導に携わり、青少年の育成に尽力。
その功績に対し、日本スポーツ少年団顕彰が贈られました。



昭和23年10月28日生
妻：中妻地区

本市で水泳の指導を行う小畑正照さんに日本スポーツ少年団顕彰が贈られました。小畑さんは西都SC（スイミングクラブ）スポーツ少年団で指導。そのかたわら、市スポーツ少年団本部長や本部役員、県水泳連盟の理事長などを務め、本市に留まらず、本県の競技力向上や青少年育成に尽力されてきました。

小畑さんが水泳の指導を始めたのは大学を卒業し、西都に戻ってきた22歳のころ。当時は穂北中学校のプールを使用し、秋にはビニールハウスをかけて指導していたそうです。現在は自身が経営するスイミングスクールで指導を続けています。

練習では、小学生から高校生までと一緒に指導。他の競技ではあまりない環境の中で「横だけではない縦のつながりを学んでほしい」と話します。そして、「その環境の中で、いかに練習プログラムを組み、練習の質を高めるか」に頭を悩ませるそうです。

「子どもたちはちよつとしたきつかけで伸びる。その伸びを見れるのがうれしいですね」と子どもたちを指導する楽しみを話し、「水泳は基礎体力をつけるのに最適だと思います。子どもたちが成長して、水泳に限らず、いろんなスポーツで活躍しているのを聞くとうれしくなります」と子どもたちの可能性に目を輝かせます。

そんな小畑さんはご自身も水泳の競技者。現在も県民スポーツ祭やマスターズ大会などに出場しています。

目指すは生涯現役。「水泳を続けて健康を維持し、これからの指導を続けますよ」と力強く語ってくれました。

われら **地** 域リポーター



今月のリポーター
都於郡地域づくり協議会
会長 飯牟禮 純比古さん

我々の地域づくりは、4つの部会があり、健康福祉部会では、毎年、健康カレンダーを作り、全世帯に配布しています。

教育文化部会は、名所史跡の案内板の整備充実を行っており、大町三男先生作の名所史跡カルタ歌も設置し、紹介しております。また、観光ボランティアガイドを養成し、観光協会等の依頼によりガイド実施もしております。

生活環境部会は、花いっぱい運動としてコスモスや菜の花等の播種活動、都於郡城址周辺の草刈りを行っています。産業振興部会は、特産品加工販売事業として大豆作成から味噌加工まで行い、都於郡城址まつりで販売を予定しております。

地域づくりに携わって丸5

年になろうとしておりますが、地域の皆様のご協力のおかげで地域に定着してきたのかなと思っております。

最後になりますが、今年3月に伊東マンショの肖像画が、イタリアで発見されたとの大ニュースが飛び込んでまいりました。私達地域づくりでは早速行動に移し、6月8日にあいそめ広場・Aコープ前にて肖像画の里帰りの署名運動をし、NHKのBS放送にて全国に報道発信されました。

これからも色々な場所にて署名活動を行うと思いますが、市民の皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。



肖像画里帰りの署名活動の様子

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報・表紙の題字（さいと）を募集しています。市総務課広報係まで TEL 0983-43-1111 メール：koho@saito-city.jp



ぼくの わたしの 声

題名
『山村留学をはじめて』
西都銀上学園 6年
大森 ^{ひさや}久也 さん

ぼくは、今年の4月福岡県から宮崎県西都市の銀鏡で山村留学をはじめました。

山村留学の目的は、学力を上げるためと、釣りを楽しむためです。

銀鏡に着いて、お父さんお母さんと別れたときは、不安でいっぱいでした。でも2週間たったころには、楽しくなっていました。

ぼくの里親さんは、横瀬さんで、ほかにも2人の中学生が留学しています。中学生はやさしくて、いっしょに話したり遊んだりするのがとても楽しいです。

里親さんの家では、お手伝いの仕方や勉強を教わっています。

山村留学をはじめて一番ぼくが変わったと思うことは、家族への感謝の気持ちができることです。ここに来るまでは、あまり考えたことがありませんでした。これから、感謝の気持ちを大切に勉強をがんばりたいと思います。



小さな 美 術館

はますな ゆうだい くん
こどもの家保育園・5歳
作品
「ながれるプールで
あそんだよ」



わが家の 愛 ドル

ひだか しょうと
日高 翔斗くん
(平成23年7月11日生)

恥ずかしがりやだけどひょうきんな翔斗君。夢を持って大きくはばたいてね！
(童子丸：真吾さん・恵子さんの長男)

輝 ラリ！ 西都っ子



県立妻高等学校 生徒会のみなさん

県立妻高等学校生徒会は、今年の西都夏まつりの最終日、あいそめ広場で約2時間のステージ企画運営とオリジナル商品の販売に挑戦しました。ステージの企画運営は各クラスの学級委員長、販売は生徒会役員と役割分担をし、さらに学内のボランティアや野球部員も参加して、約50人で祭りに取り組みました。

生徒会長の柴春菜さんは、「手作りのハンバーガーを販売するため、保健所の許可を取ったり、試作をするなど1カ月前から準備をしました。準備が間に合うか心配でしたが、みんなで取り組み、用意した700個のハンバーガーは完売。来年につなげることができたかなと思います」と話します。保健委員の加藤美穂さんは「買いに来てくれた市民の方から、頑張っってねと声を掛けられたことがうれしかったです。無事にやり遂げることができ、大きな達成感と感動を味わうことができました」とっこり。これからもぜひ、新しいことにチャレンジしてもらいたいですね。

9

今月のイベント & お知らせ

2014 September

EVENT & NEWS

● イベント ●

まちなかギャラリー 夢たまご〜9月の催し〜

- 開館時間 10時〜17時
※いずれも最終日は16時まで
- 休館日 毎週月曜
- アトリエ和の仲間たち
ー 人物を描く絵画展 ー
- 期間 9月2日 (火曜) ー
7日 (日曜)
- 布花・草木染め ー 環張り展 ー
- 期間 9月9日 (火曜) ー

14日 (日曜) 福島正吉絵画展

- 期間 9月16日 (火曜) ー
21日 (日曜)
- 工房「満」と仲間たち展
- 期間 9月23日 (火曜) ー
28日 (日曜)

※内容など変更になる場合も
あります。

- 問い合わせ ー まちなかギャ
ラリー 夢たまご ー
Tel 0983・42・0027

第22回さわやか 市民スポーツ大会

- 広く市民の間にスポーツを
普及し、市民の健康増進と体
力の向上を図り、親睦と融和
を深めることを目的とし
て「第22回さわやか市民ス
ポーツ大会」が開催されます。
- 開催日 9月7日 (日曜)
※グラウンド・ゴルフは9
月19日 (金曜)
- 会場 西都原運動公園ほか
- 開催競技 ミニバレーボー
ル、ソフトバレーボール、
軟式野球、ソフトボール、
ソフトテニス、グラウンド・
ゴルフ、ゲートボール、ペ

タンク、ミニテニス

※雨天時は屋内競技のみ実施 総合開会式

- 日時 9月7日 (日曜)
8時 ー

■ 会場 西都原運動公園陸上
競技場

(雨天時 ー 西都市民体育館)

- 問い合わせ ー
スポーツ振興課
Tel 0983・43・3478

第6回アンプロ・プログ レッシブ・ユースカップ

- 期間 9月13日 (土曜) ー
15日 (月曜)

■ 会場 清水台総合公園

- 問い合わせ ー
スポーツ振興課
Tel 0983・43・3478

シンポジウム 「自転車を活かした 癒しの観光地づくり」

- 健康 (Health)・農 (Agri)・
自転車 (Cycle) の3つのツー
リズムを融合させた、西都市
でしかできない新しい癒しの
ツーリズム『HACツーリス
ム』の普及大会シンポジウム
が開催されます。

メインパネリストはなざら
健彦さん、コージェイネット
は川野武文さん (MRT宮崎
放送アナウンサー) です。

- 日時 9月13日 (土曜)
18時30分 ー 21時

(第一部)

18時30分 ー 19時35分
パネルトーク

「癒しのツーリズム」とは
(第二部) 19時40分 ー 21時
シンポジウム「自転車を活
用した観光地づくり」

■ 場所 市文化ホール

■ 入場料 ー 無料 (事前の受講
申し込みが必要)

■ 受講申し込み方法 ー
参加希望の方は、住所・氏
名・連絡先を電話、ファッ
クス、メールでお知らせく
ださい。

Tel 0983・43・3222

Tel 0983・43・2067

Fax 0983・43・2067
(メール) shoko@saito-

city.jp

■ 定員 400人

■ 問い合わせ ー 商工観光課
(まちづくり推進係)
Tel 0983・43・3222

この健康と
自殺予防展

9月10～16日の「自殺予防週間」に合わせ、「この健康と自殺予防展」を左記のとおり開催します。

こころの健康を保つための方法やこころの病気を理解すること、また「命」の大切さなどに関するポスターや遺族の思いが語られているパネルの展示、パンフレットの配布を行います。

■期間 9月9日(火曜)～19日(金曜)

■時間 8時30分～17時15分

■会場 市民課前ロビー

■問い合わせ 健康管理課

Tel 0983・43・1146

妻高吹奏楽部定期演奏会

県立妻高等学校吹奏楽部による第3回定期演奏会が開催されます。

■日時 9月28日(日曜)

13時開場、13時30分開演

■場所 市文化ホール

■入場料 無料

■問い合わせ

市戦没者追悼式

戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に伝え、恒久平和を祈念する意味を込めて戦没者追悼式を開催します。

■日時 10月4日(土曜)

9時開場、10時開式

■会場 市民会館

■問い合わせ 福祉事務所

Tel 0983・32・1010

第36回西都市
高齢者スポーツ大会

高齢者クラブ活動の一環として、スポーツを通して相互の親睦と連帯感を深めることにより、高齢者として生きがいを高めることを目的に「第36回西都市高齢者スポーツ大会」が開催されます。

■日時 10月7日(火曜)

10時～15時

■会場 清水台総合公園
(多目的広場A面)

※雨天時は市民体育館

■問い合わせ 市高齢者クラブ連合会事務局(市社会福

県立妻高等学校
Tel 0983・43・0005

社協議会内)

Tel 0983・43・3160

お知らせ

平成26年度

「全国労働衛生週間」

平成26年度(第65回)全国労働衛生週間は、9月1日から30日までを準備期間とし、10月1日から7日までの期間で、「みんなで進める職場の改善 心とからだの健康管理」をスローガンに実施されます。

この週間を契機として、それぞれの職場で労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動を推進しましょう。

■問い合わせ 宮崎労働局労働基準部健康安全課

Tel 0985・38・8835

全国一斉!

「法務局休日相談所」

法務局・地方方法務局では、毎年10月の第1日曜日に「全国一斉!法務局休日相談所」

を開設しています。

■日時 10月5日(日曜)

10時～16時(※要予約)

■開設場所 宮崎会場

「宮交シティ紫陽花ホール」

※その他、都城・延岡・日南にも会場が設置されます。

■相談内容 登記、戸籍・国籍、人権問題、成年後見制度、公正証書など

■相談担当者 法務局職員、人権擁護委員、公証人、司法書士、土地家屋調査士

■予約時間 8時30分～17時15分(土日・祝日を除く)

■予約締切 10月3日(金曜)

17時15分まで

■問い合わせ(宮崎会場) 宮崎地方方法務局総務課

Tel 0985・22・5125

「労働相談週間」の
実施について

宮崎県労働委員会では、労働者と使用者との間の労働問題に関する相談を無料で実施しています。

次の期間は、平日夜間、土曜日、日曜日も対応いたしますので、現在トラブルを抱え

ておられる方はもちろん、職場でのちょっとした疑問など、労働に関する問題のことなら何でも結構ですので、お気軽にお問い合わせください。

■日時 10月6日(月曜)～12日(日曜)

(平日) 8時30分～20時

(土曜・日曜) 9時～17時

※土曜・日曜に来庁される方は事前に電話連絡をお願いします。

■対象者 県内事業所に勤務する労働者または使用者
 ■場所 宮崎県労働委員会事務局(県庁3号館6階)
 ■方法 電話、面談、ファックス、メール

Tel 0985・26・7538

Fax 0985・20・2715

(メール) rohdohi@pref.miyazaki.lg.jp

青年海外協力隊&シニア海外ボランティア 募集

開発途上国への技術協力や人材育成を行っているJICA(独立行政法人国際協力機構)が平成26年度秋のJICA

A海外ボランティアを募集します。

■募集期間 10月1日(水曜)～11月4日(火曜)

この募集期間に合わせ、事業概要ならびに「体験談&説明会」が九州各県で開催されます。

※同時期、日系社会ボランティアも募集します。

青年海外協力隊

●日時・会場

○9月27日(土曜) 16時30分

～18時30分・宮崎市民プラザ4階ギャラリー1

○10月10日(金曜) 18時30分

～20時30分・宮崎市民プラザ4階大会議室

シニア海外ボランティア

●日時・会場

○9月27日(土曜) 14時～16時

時・宮崎市民プラザ4階ギャラリー1

○10月10日(金曜) 18時30分

～20時30分・宮崎市民プラザ4階大会議室

■問い合わせ JICAデスク宮崎

Tel 0985・32・8457

<http://www.jica.go.jp>

くらし

相談

無料健康チェック&相談

■日時 9月9日(火曜)

9時30分～11時30分

※毎月、第2火曜日に開催

■会場 保健センター1階

■内容 保健師・栄養士による健康相談、血圧・体重・体脂肪測定など

■問い合わせ 健康管理課

Tel 0983・43・1146

行政相談

■日時 9月11日(木曜)

10時～12時

※今回は10月9日(木曜)

■会場 市役所南庁舎1階

■問い合わせ 生活環境課

Tel 0983・43・3485

無料法律相談(要予約)

■日時 9月16日(火曜)

13時30分～16時

※相談時間は1人25分まで

■定員 6人

※市内在住の方に限ります。

■会場 市総合福祉センター

■予約・問い合わせ

全国の病院の処方せんを受け付けています。

薬剤師のいる薬局でしか販売できない薬を多数取り扱っています。全国の病院の処方せんを受付中。(200余医療機関の実績あり)
 特製自家製剤(かぜ薬・せき止めなど)はキキメで評判です。
 コーゼー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。【敏感肌用】

創業90年

(株)長嶺薬局

薬剤師 大平信道 薬剤師 大平千世

【宮交バスセンター前】

平日 朝 9:00～夜7:30

祭日 朝10:00～夜7:00

休日：日曜日

宮崎県西都市有吉町1-3 TEL.(0983)43-0107

支店 ☆わかば薬局(大塚病院隣) ☆みふね調剤薬局(妻中正門前) ☆昭和町薬局(宮崎市內)

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

西都市社会福祉協議会
Tel 0983・43・4613

■日時 9月16日(火曜)
10時～15時

■会場 市役所南庁舎1階
■問い合わせ

Tel 0983・43・1204

■休日納税相談

■日時 9月28日(日曜)
9時～16時

■会場 市役所税務課

■問い合わせ 税務課

Tel 0983・43・1061

■消費生活無料相談(要予約)

■日時 10月7日(火曜)
13時～16時

※次回は11月4日(火曜)

※相談時間は1人30分まで

■会場 市役所南庁舎1階

■予約・問い合わせ

生活環境課

Tel 0983・43・3485

■交通事故相談

■日時 平日の9時～16時

■会場

西都地区交通安全協会

■問い合わせ

西都地区交通安全協会

その他

Tel 0983・43・0294

■県内一斉消毒の日

■期日 9月20日(土曜)

毎月20日は県内一斉消毒の日です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

■問い合わせ 農政課

Tel 0983・43・0382

■国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式

■日時 10月1日(水曜)
受付 9時～

■会場 コミュニティセン
ター3階

■該当者 昭和19年9月2日

～10月1日生まれの国民健康

保険の方、昭和14年10月

1日～10月31日生まれの方

※該当者には文書を郵送

■問い合わせ 健康管理課

Tel 0983・43・0378

■母子手帳交付

■日時 毎週火曜日

13時～13時30分

■会場 保健センター1階

■問い合わせ 健康管理課

今月の納付期限

Tel 0983・43・1146

○国民健康保険税 (3期)

○介護保険料 (3期)

○後期高齢者医療保険料 (3期)

■納付期限 9月30日(火曜)

口座振替・コンビニ払いも

利用できます。納期内の納入

をお願いします。

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目	電話番号
9	7	日	水田内科医院	内科	43-1115
	14	日	いわみ小児科医院	小児科	42-1500
	15	月	佐藤クリニック	泌尿器科・内科	43-5309
	21	日	図師医院	内科・外科	43-0055
	23	火	のぐち眼科クリニック	眼科	42-0039
	28	日	すぎお医院	胃腸科・内科	41-1177

【広告】創業30年信頼と共感を胸に常に喜ばれるサービスを!

しろあり防除・その他害虫駆除 JA西都指定取引店 プロにお任せください!

三共しろあり西都店

〒881-0027

宮崎県西都市大字南方231番地8

TEL: (0983) 42-1005

FAX: (0983) 43-3493

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

COOKING



学校給食 人気レシピ

カボチャスープ

recipe

●材料(約4人分)

- ・カボチャ…450g
- ・タマネギ…160g
- ・コーン缶…1缶
- ・無塩バター…10g
- ・牛乳…100g・水…100g
- ・生クリーム…大さじ2
- ・ガラスープの素…小さじ1
- ・塩…小さじ1/2
- ・パセリ…適量

●作り方

- ①カボチャ(半分量)をゆがいて、ミキサーでペースト状にします。
- ②残りのカボチャを乱切りにし、タマネギは薄切りにします。
- ③タマネギをバターで炒め、水を入れてカボチャが柔らかくなるまで煮ます。
- ④①、コーン缶、牛乳、生クリームを入れてひと煮立ちさせます。
- ⑤ガラスープ、塩で味を調節し、パセリを入れて盛り付ければ出来上がり。

うめもん 豆知識



カボチャ

カボチャは体を温めてくれる働きがあり、体力回復の効果も期待されます。食物繊維も豊富に含まれており、便秘の予防・改善にも役立ちます。

カットカボチャを選ぶポイントは、中身の種がふっくらと太く育っているもの、ワタがぎっしりと詰まっているもの、おいしいカボチャとされています。

人の動き(平成26年8月1日現在)

■人口	31,048(-61)	■男	14,600(-27)
■世帯数	12,196(+3)	■女	16,448(-34)
■転入	61	■転出	101
■出生	14	■死亡	35
■高齢化率(65歳以上)	32.03%		

前山商事の「西都原5色ボールペン&シャープペンとストラップ」 PRESENT (提供:西都市観光協会)

前山商事の「西都原5色ボールペン&シャープペンシル」と「西都原ストラップ」をセットで3人の方にプレゼント。



プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は9月30日(当日消印有効)です。
※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。
※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市総務課「地場産品もらっちゃおう9月号」係。
または、Eメール:koho@saito-city.jpまで。

7月号プレゼント「このはな館レストラン旬菜家の『西都の秋の恵み』」の当選者です。おめでとうございます。

浜 砂 裕 子 さま (御舟町)
堀 部 さち子 さま (童子丸)
都 原 文 子 さま (高鍋町)

BOOKS

●オススメの本

●『103歳 世界最速のおじちゃんスプリンター』 宮崎 秀吉/著 小学館



今を元気に生きる!生きていくうちに何か残したい...そんな思いから92歳ではじめたマスターズ陸上。100メートル走で日本一を越え世界一に!元気で長生きの秘訣大公開。
みなさんの近くにも健康長寿の方、いらっしゃらないですか?

●『敗者たちの季節』 あさの あつこ/著 (株)KADOKAWA 角川書店 BC



甲子園初出場をかけた地区予選決勝で敗れた海藤高校野球部の夏は終わった。だが、優勝校出場辞退により繰り上がりで甲子園出場へ...このまま敗者では終われない!
誰もが胸を打たれる鮮やかな青春小説です。



盛況を増す西都夏まつり

7月25・26・27日の3日間、好天に恵まれ盛大に西都夏まつりが行われました。

この3日間で3万人を超える人出だったのではないでしょう。まつりのメインとなる互親組による太鼓台は初日と最終日に、猛暑の中、若者たちが勇壮な担ぎと練りを披露し、観客を魅了しました。

2日目に行われた「市民総おどり」には各地域、各団体から約500人の参加があり、黒木姉妹や石川美佳さんによる西都音頭などの生歌に合わせて会場が一体となって大変盛り上がりました。

また、各特設ステージでは民謡や日本舞踊など市民芸能や多彩な催しが披露され、すべてが素晴らしいものでした。今回は特に妻高校の生徒さんによるステージ演出や参加も特徴的でした。

さらに、本県では初めてとなるインターネット配信によるニコニコ町会議を本市で開催していただき、西都原古墳群からの中継や西都産の野菜を使ったオリジナル寿司の紹介などを含め、西都の祭りを余すところなくネット発信し、全国から約6千人の集客を得て、さらに盛り上がりました。ちなみにニコニコ町会議の視聴者は約20万人を記録したとのこと。

このように、今回の夏まつりは例年になく盛り上がりとなり、10代、20代の若者も集



大盛況だった西都夏まつりの様子

客し、うれしい限りでありま。進学や就職などで故郷を離れた方々にとりましても、太鼓台の勇ましい若者の掛け声、太鼓やラッパの音は懐かしい思いにさせてくれたのではないかと思います。

橋田和実

最後になりましたが、準備から後片付けまでご尽力いただいた西都夏まつり実行委員会をはじめ関係各位の皆さまに心から感謝申し上げます。

編集後記

まちなかギャラリー夢たまで開催された「ポケットの模型展」に行ってきました。中に入ってみると、飛行機や自動車、そしてアニメに登場するロボットなど、約120作品が展示してありました。9歳から65歳までの24人の方が出展しているとのこと。ほとんどの作品は完成までに数カ月かかるのも納得。細部に至るまで気の遠くなるような作業をこだわりをもつてきています。その出来栄えに、脱帽！ (K)



模型であることを忘れるほどリアル！



滝一郎の
ちよっと

みちくさ

第27回

ハナウド

この広報紙に連載してきた植物記は、第1回が『花ごよみ』で平成6年4月のシユンランであった。そして『照葉樹林の山菜』『植物夜話』『西都の山菜』『みちくさ』と続いた。今年は平成26年だから、シユンランを書いた年から数えて20年になった。

その246回目のハナウドを今書いている。ハナウドは日本の特産で、関東地方から西に多く、平地に生えるセリ科の多年草。ウドに似ているがウド科ではない。ハナウドという名前は、ウドに似た花を付けるからである。またその芽もウドのようにゆでて酢みそを付けたり天ぷらにしたりして食べる。

昔、江戸の芝にある増上寺境内に生えていたことからゾウジヨウジビヤクシとも言われている。方言が面白いので調べてみたら、全国か



らカワバクシ(熊本)、サーグ(岩手)、ソラデ(鹿児島)、ニホクサ(秋田)、ノীগサ(新潟)、ニツソバ(福井)などなど、数十種の方言が出てきた。

ハナウドは日本の道草の代表的な夏の花である。5月下旬から6月にかけて市内の主要道路や一ツ瀬川の堤防を車で走ると、カラカサのような白い花が青い空の中にパラシユートのように浮かんで美しい。



いた。耳を澄ませると、そのハナウドの中から盆踊りの太鼓と笛の音が聞こえる。そこから100メートルほど行つた所に、母が最後にお世話になった老人ホームがある。

その母は盆踊りの名手であった。あの真っ白い唐傘花を見ていると、母の白い顔と吉田盆踊りが目に浮かんでくるのであった。

(文・写真/滝一郎)